

3) 教員会議は、毎月2回開催されている。

2. 教学関連の主な事項

- 1) 4月4日(水)、3校合同入学式を挙行了(26期生:入学者80名)。
- 2) 平成24年度は1年生(26期生)83名、2年生(25期生)84名、3年生(24期生)80名の計247名で新学期を迎えた。
- 3) 4月3日(火)に、講師会を実施した。本校の教育計画の周知と日頃の教育に関する意見交換の場として活用している。
- 4) 4月6日(金)、平成24年度始めにあたり、全学生を対象に始業対面式を実施した。教職員紹介、学年のクラス編成の説明及び校長より教育方針の表明を行ない、3年間の学習計画導入として行なっている。
- 5) 4月12日(木)に、防災訓練を行った。
- 6) 6月23日(土)に慈恵の看護専門学校3校の学生を対象に恵和会の特別講演が行われた。
- 7) 人間関係の基礎倫理を学び体験を通して深められるように1年次の7月と3年次の4月に「人間関係論1・2」として2泊3日の宿泊研修を実施している。
- 8) 10月6日(土)、国家試験に向けた学習支援の方針・理解と協力依頼を目的として、3年生の保護者を対象とした保護者会を開催した。
- 9) 11月17日(土)、1年生(26期生)の戴帽式を挙行了(戴帽生80名)
- 10) 平成25年3月9日(土)、2校合同の卒業式を挙行了。24期生70名が卒業生し、優等賞、恵和会賞がそれぞれ各校1名に贈られた。また、千葉県より、千葉県知事賞が本校卒業生1名に贈られた。

3. 入学試験

平成25年度入学試験は、推薦入試を平成24年10月17日(水)、10月27日(土)、一般入試を平成25年1月26日(土)、1月29日(火)に実施した。志願者数は、推薦72名、一般191名、入学者は83名であった。

4. 看護師国家試験

第102回看護師国家試験は平成25年2月17日(日)に実施され、24期生70名、既卒者1名計71名が受験し、24期生69名、既卒者1名の70名が合格した(合格率98.6%)
なお、全国の看護師国家試験合格率は88.8%であった。

7) 卒後臨床研修

1. 初期臨床研修

- 1) 平成24年度初期臨床研修医として、医科102名(本学卒59名、他学卒41名、定員外2名)、歯科3名の計105名が採用され、平成24年4月1日より研修を開始した。

附属4病院の採用数の内訳は以下の通りである。

本院 50名 内訳:本学卒12名、他学卒38名(定員外2名、歯科3名を含む)

定員:一般47名、小児2名、産科2名、歯科3名(計54名)

葛飾医療センター 6名 内訳:本学卒 5名、他学卒1名

定員:一般6名(計6名)

第三病院 24名 内訳:本学卒19名、他学卒5名

定員:一般21名、小児2名、産科2名(計25名)

柏病院 25名 内訳:本学卒23名、他学卒2名

定員:一般24名、小児2名、産科2名(計28名)

- 2) 本院では、定員外採用として、海外の医学部卒業の医師2名を採用した。うちロンドン大キングスカレッジ卒の1名は、英国での臨床研修が日本の臨床研修期間の一部として厚生労働省より認定されたため、平成25年3月31日付にて研修修了となった。
- 3) 平成25年度初期臨床研修医(医科)の採用試験を平成24年8月4日(土)、8月18日(土)に本院にて実施した。平成25年度の募集定員は以下の通りである。

本院：51名（一般47名、小児2名、産科2名）、葛飾医療センター：6名、第三病院：25名（一般21名、小児2名、産科2名）、柏病院：28名（一般24名、小児2名、産科2名）。附属4病院の定員である110名の採用を見込み260名のマッチング登録を行なった結果、マッチ数は87名であった。その後、追加募集を実施し2名（柏病院2名）を追加採用とした。

- 4) 平成25年度初期臨床研修医（歯科）の採用試験を8月18日（土）に本院にて実施した。定員3名のところ、8名のマッチング登録を行ない、マッチ数は定員と同数の3名であった。
- 5) 採用予定者の大学における卒業試験および医師・歯科医師国家試験の結果、平成25年度初期臨床研修医採用数は、医科85名（本学卒43名、他学卒42名）、歯科3名となった。附属4病院別の採用数は下記の通りである。

本院 50名 内訳：本学卒15名、他学卒35名（歯科3名を含む）
 定員：一般47名、小児2名、産科2名、歯科3名（計54名）

葛飾医療センター 6名 内訳：本学卒5名、他学卒1名
 定員：一般6名（計6名）

第三病院 15名 内訳：本学卒10名、他学卒5名
 定員：一般21名、小児2名、産科2名（計25名）

柏病院 17名 内訳：本学卒13名、他学卒4名
 定員：一般24名、小児2名、産科2名（計28名）

- 6) 第8回研修指導医講習会を平成24年8月10日（金）、11日（土）の2日間にわたって開催し、44名が受講、受講者全員が修了した。なお、本講習会は、厚生労働省の開催指針に基づき開催し、修了者には厚生労働大臣名および附属病院長名による修了証を授与した。
- 7) 他大学医学科生向けに病院説明会を2回開催し合計75名の参加者を集めた。
 第1回説明会 平成24年6月2日（土）
 第2回説明会 平成24年7月7日（土）
- 8) 外部機関・メディカル・プリンシプル社が主催する『医学生のための臨床研修病院説明会・レジナビフェア2012in東京』（平成24年7月15日開催）に参加し、本学4附属病院のブースには186名（昨年210名）の学生が来訪した。
- 9) 今年度のCPCについて、6月から11月にかけて計6回開催した。

| 開催回数 | 開催日 | 担当科 | 臨床診断名 |
|-------|-----------|------------|-------------|
| 第714回 | 6月25日（月） | 神経内科 | 筋萎縮性側索硬化症 |
| 第715回 | 7月2日（月） | 腎臓・高血圧内科 | 慢性腎不全 |
| 第716回 | 9月3日（月） | 小児科 | 拡張型心筋症 |
| 第717回 | 10月1日（月） | リウマチ・膠原病内科 | 全身性エリテマトーデス |
| 第718回 | 11月5日（月） | 消化器・肝臓内科 | 劇症肝炎 |
| 第719回 | 11月19日（月） | 腫瘍・血液内科 | 多発性骨髄腫 |

2. 専門修得コース（レジデント）

- 1) 平成24年度は、レジデント135名[本学初期臨床研修修了者79名、他施設初期臨床研修修了者56名（うち本学卒27名）]を採用し、各科にて専門修得コースの研修を開始した。
- 2) 平成24年8月31日付にてレジデント2名、9月30日付にてレジデント1名、12月31日付にてレジデント2名、平成25年3月31日付にてレジデント123名、リサーチレジデント2名の合計125名が専門修得コースを修了した。
- 3) 外部機関・メディカル・プリンシプル社が主催する『初期研修医のための研修病院説明会・レジナビフェア for RESIDENT 2012in 東京』（平成24年6月17日開催）に参加し、本学附属病院ブースには69名が来訪した。
- 4) 平成25年度レジデントの採用試験を平成24年9月29日（土）に実施し、その後3回の追加試験を行った結果、157名（前年比+22名）を採用した。採用者の内訳は次の通りである。
本学初期臨床研修修了者99名、他施設初期臨床研修修了者55名（うち本学卒24名）、大学院単位取得者3名

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成25年3月現在221名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成24年度は114名である。
- 3) テレフォンサービス利用件数：平成24年度は75件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。
 - ① 第199回・平成24年4月14日
心房細動のトータルマネージメント 山根 禎一（循環器内科）
 - ② 第200回・平成24年5月12日
放射線と我々の生活、人体への影響を考える 内山 眞幸（画像診断部）
 - ③ 第201回・平成24年6月9日
膵臓がんの免疫化学療法の最前線 小井戸薫雄（消化器・肝臓内科）
 - ④ 第202回・平成24年7月14日
肺癌の現状と最近の話題 桑野 和善（呼吸器内科）
 - ⑤ 第203回・平成24年9月8日
関節リウマチにおける診療の進歩 黒坂大太郎（リウマチ・膠原病内科）
 - ⑥ 第204回・平成24年11月10日
NASHの囲い込みと診断 石川 智久（消化器・肝臓内科）
 - ⑦ 第205回・平成25年2月9日
高尿酸血症は高血圧・CKDの発症・進展と関連する 大野 岩男（総合診療部）
 - ⑧ 第206回・平成25年3月9日
外来がん患者の緩和ケア 加藤 陽子（小児科）
- 5) 第33回夏季セミナー
「内視鏡治療の最前線」が平成24年8月4日（土）午後4時より上出良一（皮膚科）の司会で行われ、参加者は76名であった。
 1. 食道良性疾患に対する腹腔鏡下手術の最前線 小村 伸朗（消化管外科）
 2. 胸腔鏡手術の最前線 森川 利昭（呼吸器外科）
 3. 腹腔鏡下前立腺治療の最前線 颯川 晋（泌尿器科）
 4. 婦人科内視鏡治療の最前線 岡本 愛光（産婦人科）
 5. 脳の世界にどこまで踏みこめるか？ 野中雄一郎（脳神経外科）
 6. 懇親会